

平成26年度
決算を認定
しました

平成26年度町田市一般会計・特別会計決算認定は、9月8日に設置した10人で構成する決算特別委員会に付託し審査を行いました。そして10月5日の本会議において、委員長の報告のとおり意見を付して認定しました。

決算特別委員会の構成

- ◎松岡みゆき ○石井くにのり
田中のりこ 松葉ひろみ
木目田英男 おく 栄一
佐々木智子 市川 勝斗
谷沢 和夫 吉田つとむ
(○委員長 ○副委員長)

議会の意見(要約)

平成26年度(2014年度)町田市一般会計・特別会計決算は、歳入総額2375億3751万8千円に対し、歳出総額2317億8822万円で、差引では57億4929万8千円の黒字となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支においても55億4092万4千円の黒字となっている。また、対前年度比においても歳入は85億4819万1千円増加し、歳出も92億5010万6千円増加した。

一般会計を見ると、歳入は1442億4257万8千円で前年度に比べ74億6389万7千円増加した。その要因としては、収入総額の約半分を占める市税収入が平成25年度に引き続き前年度比増加となったこと、学校施設整備事業債や地域センター建替事業債といった市債が増加したことによるものである。また、

臨時財政対策債は前年度と同額の34億円発行した。

歳出は、1398億4443万1千円で、前年度と比べて74億7140万円増加した。その要因としては、民生費が前年度に比べ増加し歳出全体の50%で、特に臨時福祉給付金給付事業や子育て世帯臨時特例給付金給付事業等の社会福祉費が増加したことによるものである。

次に、一般会計から特別会計への繰出金を見ると168億4837万8千円で、前年度と比べて11億7347万5千円増加した。その要因としては、国民健康保険事業会計ほかすべての事業会計で前年度と比べて増加したことによるものである。

また、一般会計から企業会計への負担金を見ると11億3900万円で、特別会計への繰出金と合わせると179億8737万8千円であった。財政分析指標を見ると、財政力指数は、前年度と同一値の0.969であった。実質収支比率は、0.1ポイント上昇して5.6%であった。公債費比率は、0.2ポイント低下して1.9%であった。経常収支比率は、0.6ポイント上昇して92.9%であった。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」で規定されている4つの健全化判断比率及び資金不足比率については、いずれも早期健全化基準、財政再生基準、経営健全化基準には該当していない。しかし、経常収支比率が92.9%になったことは、市の財政構造が前年度にも増して硬直化したということである。

市の重要な自主財源である市税収入は平成25年度に引き

続き前年度比増加となったが、歳入全体における割合は前年度に比べ低下しており、市財政は引き続き大変厳しい状況である。行政サービスを向上し、さらに拡充していく一方で、予算執行に当たっては、今まで以上に事務の見直しを進め、効率的、効果的な行政運営に努められたい。

「決算特別委員会議案審査報告書」の詳細は、市議会ホームページでご覧いただけます。

〈アドレス〉
<http://www.gikaimachida.jp/g07-OshiraseView.asp?SrcID=323>

〈スマートフォン用QRコード〉

平成26年度病院
事業会計決算を
認定

8月27日に上程された平成26年度町田市病院事業会計決算認定は、健康福祉常任委員会の審査を経て、10月5日の定例会最終日に認定されました。

事業報告書から

【経営状況】
入院患者数は年間延13万739人(1日平均366.4人)となり、前年度に比べ682人(0.5%)増加し、

病床利用率は82.7%と前年度比0.7ポイント上昇しました。外来患者数は年間延31万8345人(1日平均1304.7人)となり前年度に比べ1万634人(3.2%)減少しました。

収益的収入は、前年度と比較すると3億349万円(2.3%)増加し、133億7906万円となりました。入院収益は、患者数や手術件数等の増加により6769万円(0.9%)の増加、外来収益は、投薬料や注射料等の増加による診療単価の増加により9914万円(2.9%)の増加となりました。入院・外来を合わせた料金収入は前

年度より1億6684万円(1.5%)増加し110億1551万円となりました。収益的支出は、前年度と比較すると20億5425万円(15.4%)増加し154億1153万円となりました。給与費は前年度より1億7757万円(2.7%)の増加、材料費は、薬品費や診療材料費の増加により1億3446万円(4.8%)の増加、経費は、委託料や修繕費の減少により5957万円(3.2%)減少しました。また、電子カルテシステム等病院情報システムの一斉更新等により、減価却費が2億2559万円(17.3%)減少した一方で、

資産減耗費は5050万円の増加、固定資産売却損は1億503万円の増加となりました。更に、会計制度改正により計上が義務付けられた退職給付引当金などの引当不足額を特別損失に15億7607万円計上しました。

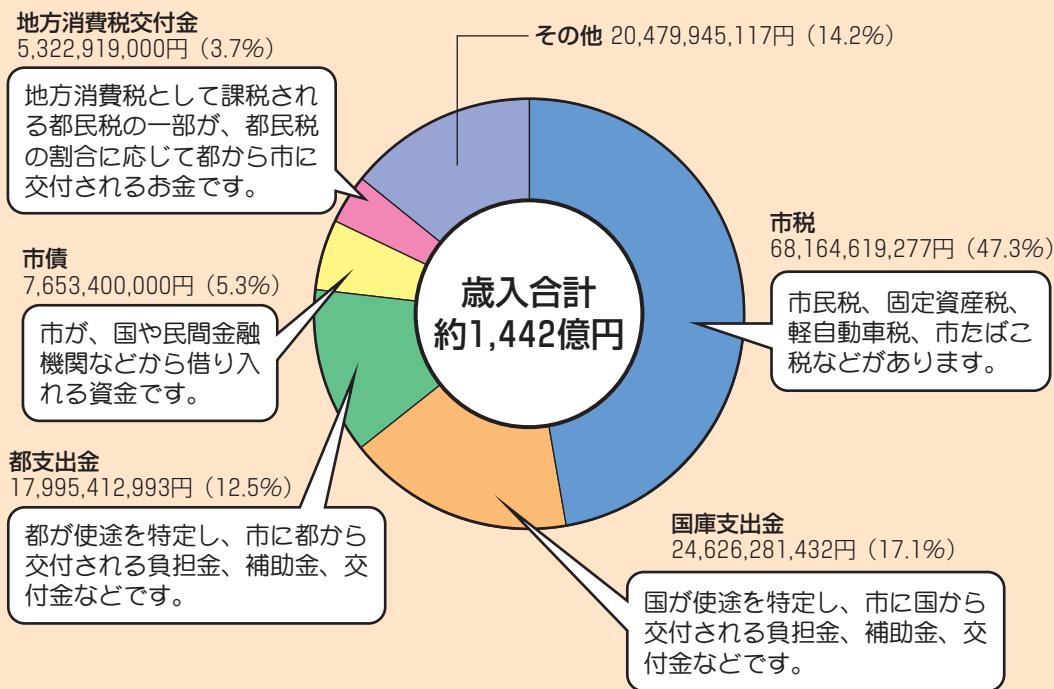
以上の結果、2014年度額に対し不足する額20億3984万円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額と過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

資本的収入は、固定資産売却代金183万円と都補助金6711万円で6894万円でした。

資本的支出は、非常用自家

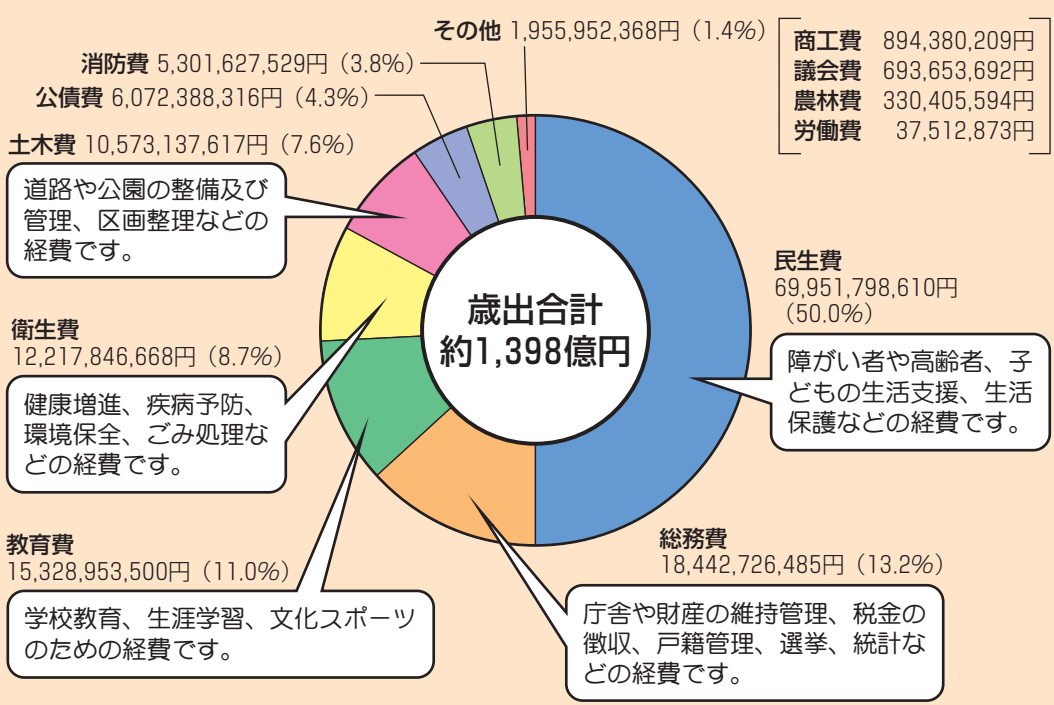
平成26年度 歳入決算額の内訳(一般会計)

歳入合計額 144,242,577,819円



平成26年度 歳出決算額の内訳(一般会計)

歳出合計額 139,844,431,093円



9月定例会の日程

8月27日	本会議 議会運営委員会
8月28日	町田市交通政策特別委員会 第15期町田市議会改革調査特別委員会 議案説明会
9月1日	本会議
9月2日	本会議
9月3日	本会議
9月4日	本会議
9月7日	本会議
9月8日	本会議
9月9日	議会運営委員会 常任委員会 (総務・健康福祉・文教社会)
9月10日	決算特別委員会 常任委員会 (総務・健康福祉・文教社会・建設)
9月14日	決算特別委員会
9月15日	決算特別委員会
9月16日	決算特別委員会
9月17日	決算特別委員会
9月18日	決算特別委員会
9月30日	本会議 議会運営委員会